

いけんひろば
きほんほう どうが
～こども基本法クイズ動画をよりよくしよう！～

しりょう
フィードバック資料

令和5年11月24日（オンライン開催）
かいさい

令和5年11月25日（対面開催）
たいめん

もくじ
目次

かいさい がいよう
● 開催概要

ないよう
● 内容

1. 冒頭部分
ぼうとう ぶぶん
2. 問題文の表示に関すること
もんだいぶん ひょうじ かん
3. 問題文以外の画面の表示に関すること
がめん
4. 音楽・効果音に関すること
こうかおん
5. 問題文全体に関すること
6. 選択肢全体に関すること
せんたくし
7. 個別の問題に関すること（問題 1 ～10）
こべつ
8. 動画全体に関すること
どうが



かいさい がいよう
開催概要



<p>テーマ</p>	<p>こども基本法クイズ動画をよりよくしよう！</p>	
<p>担当省庁</p>	<p>こども家庭庁</p>	
<p>開催日時</p>	<p>【オンライン】 令和5年11月24日（金）17:45～19:30</p>	<p>【対面】 令和5年11月25日（土）14:00～15:45</p>
<p>開催場所</p>	<p>【オンライン】 Webex</p>	<p>【対面】 PwCコンサルティング合同会社 （東京都千代田区大手町）</p>
<p>参加対象者</p>	<p>ぷらすメンバーのうち、小学1年生～中学生</p>	
<p>参加人数／グループ数</p>	<p>【オンライン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1班 小学生 3名 ○ 2班 小学生 1名、中学生 2名 ○ 3班 小学生 1名、中学生 2名 	<p>【対面】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1班 小学生 4名 ○ 2班 小学生 3名、中学生 1名
<p>テーマ説明</p>	<p>こども家庭庁では、令和5年4月に動き出した「こども基本法」について学んでもらうためのクイズ動画をつくっています。</p> <p>つくっている途中のこども基本法クイズ動画を見ていただき、クイズ内容や動画の見た目などについて意見をきかせてください。</p> <p>みなさんから意見をきき、みなさんと一緒にクイズ動画をつくっていきたいです。</p>	

みなさんのいけんの反映について

今回のいけんひろばでいただいた意見は、
こども家庭庁が作成している「こども基本法クイズ動画」
に反映されました！



こども基本法クイズ動画とは、
「こども基本法」について学んでもらうためのクイズ動画です！
2024年3月に公開しました。
「やさしい版」（全5問）と「難しい版」（全10問）の2種類あるよ！

やってみてね！

★やさしい版はこちら★

<https://www.youtube.com/watch?v=EV3mKPF9zyI>

★難しい版はこちら★

<https://www.youtube.com/watch?v=y67RtAabygs>

次のページから、意見の反映の詳しい内容をご紹介します！

1. 冒頭部分

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

表示と時間について



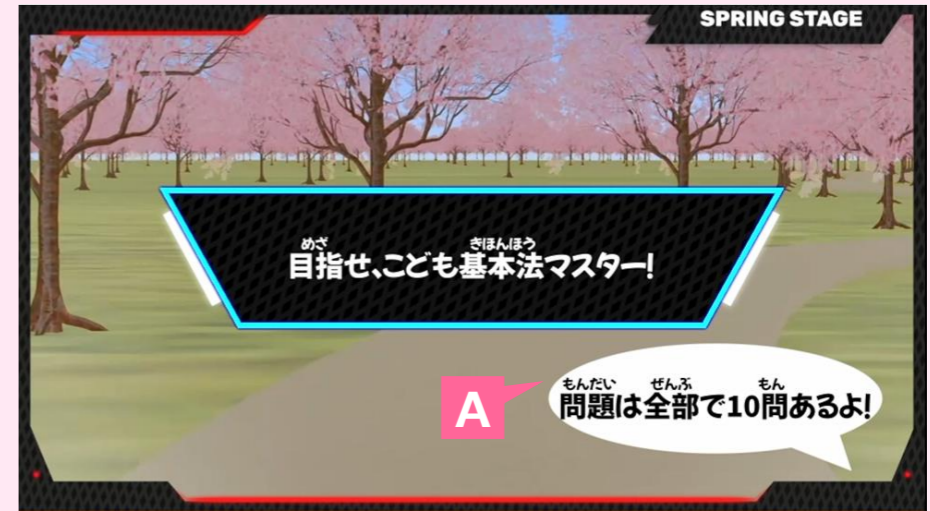
最初に全部で10問あるよと教えてくれた方が、どこまで問題が続くか分からない状態よりも、「10問なら解けそうだ」とポジティブになれる。

クイズ開始前の待機時間が10秒くらいあったが、最近の若者は短い動画をたくさん見るスタイルに慣れているので、スピード感がないと動画を飛ばしてしまう人もいます。10秒も待たされると飽きてしまう。5秒か3秒にして、残りの時間を「問題が10問あるよ」などと伝える時間にすると良いと思う。

クイズ動画だとクイズなのか動画なのか分からないので、「振り返り動画」とした方がいい。

動画作成のようす

表示と時間について



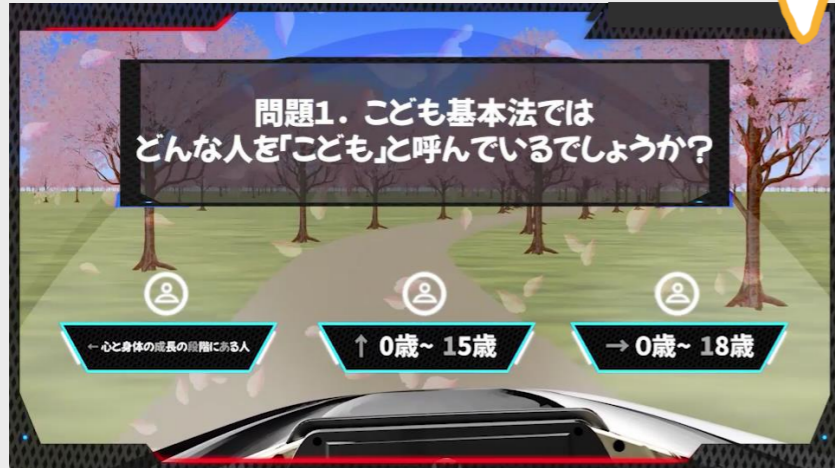
A 待機時間を5秒にして、クイズ開始前に「問題は全部で10問あるよ！」と表示しました！

この動画はこども基本法を学ぶ動画の1つとしてこども向けホームページにも掲載するため、初めてこの動画から見た人にとっては振り返りではなく初めて学ぶ動画になるため、今回は「クイズ動画」としました。
これからこども家庭庁職員が出張講座を行う予定ですが、その出張講座で使用するときには「振り返り」という言葉を使わせていただきます。

2. 問題文の表示に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

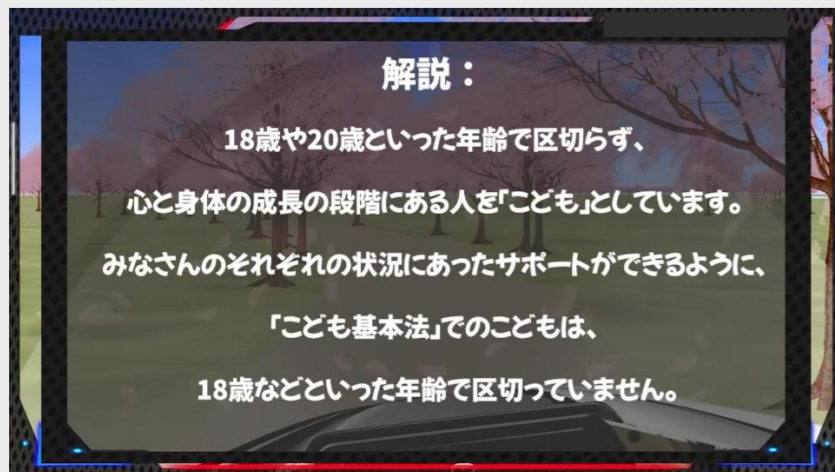
難易度の工夫



難易度を☆5つなど星の数で表すといいのではないかな。

難しい問題は最後の方がいいのではないかな。

ふりがなを付けること



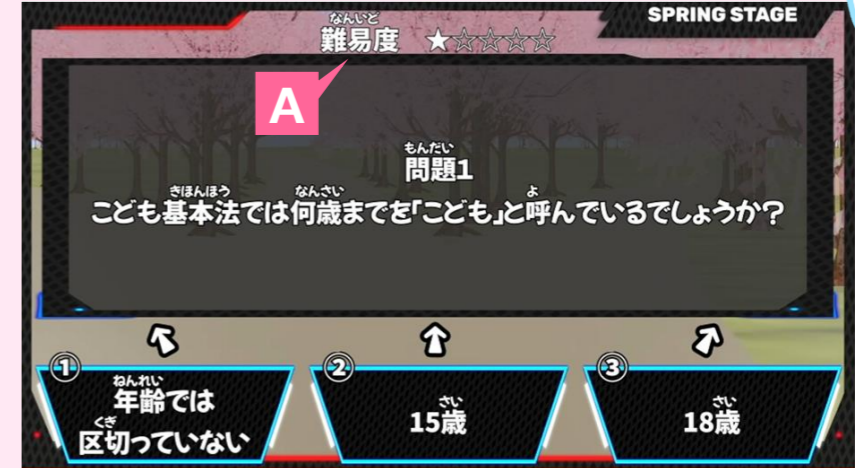
解説文にもふりがなを振ってほしい。

自分で何年生かを選んでもらって、習っていない漢字にふりがなが付くようにしてほしい。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

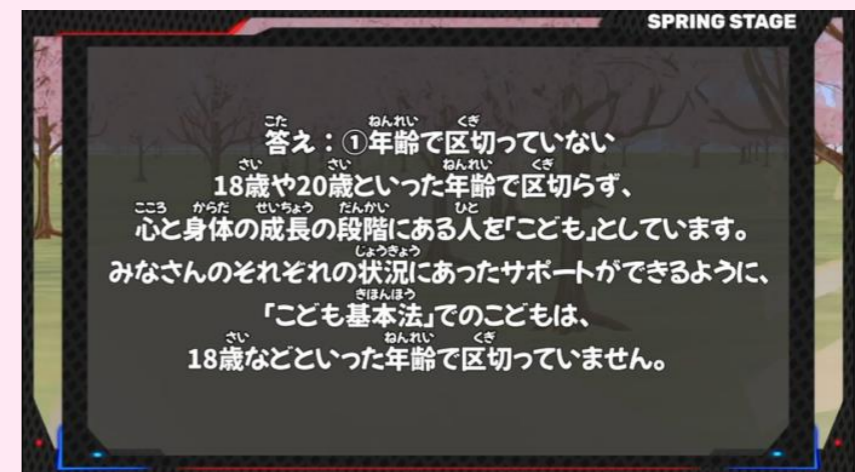
難易度の工夫



A 難易度を☆で表示しました！

問題を難易度順に並べ替えました。(簡単な問題→難しい問題)

ふりがなを付けること



全部の漢字にふりがなをつけました。

動画の仕様上、動画の表示を選んでもらうのは難しかったので、「やさしい版」と「難しい版」の2種類の動画をつくりました。

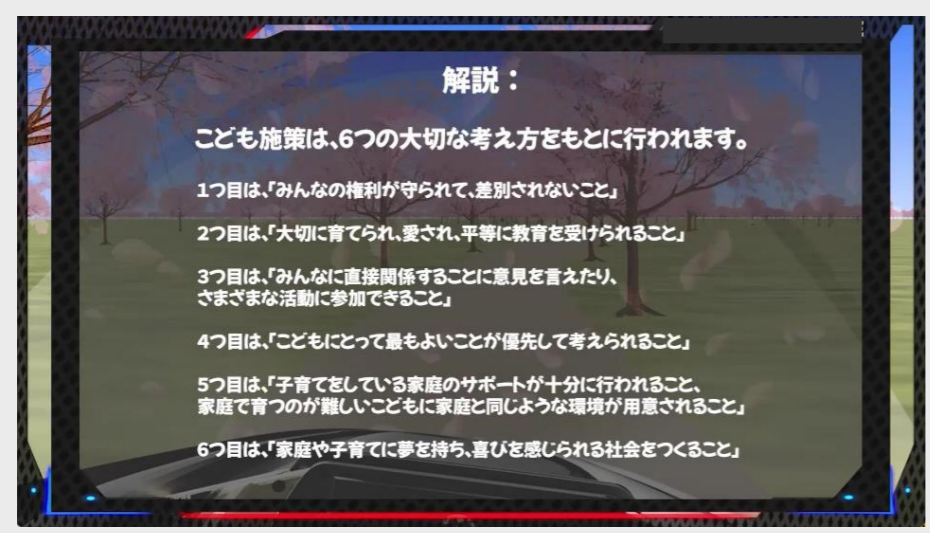
2. 問題文の表示に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

動画作成のようす

文字の大きさや色の工夫

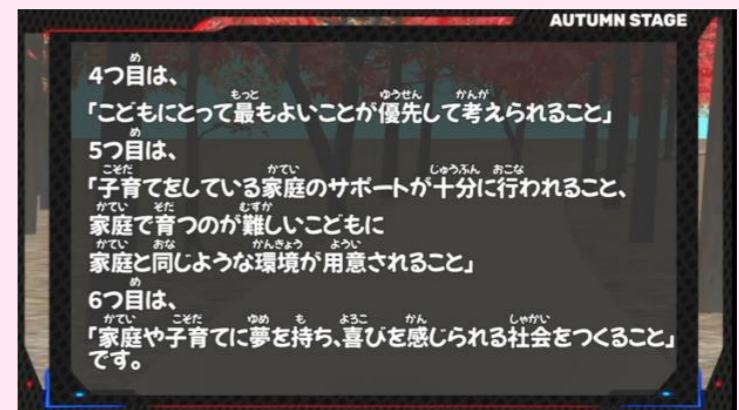
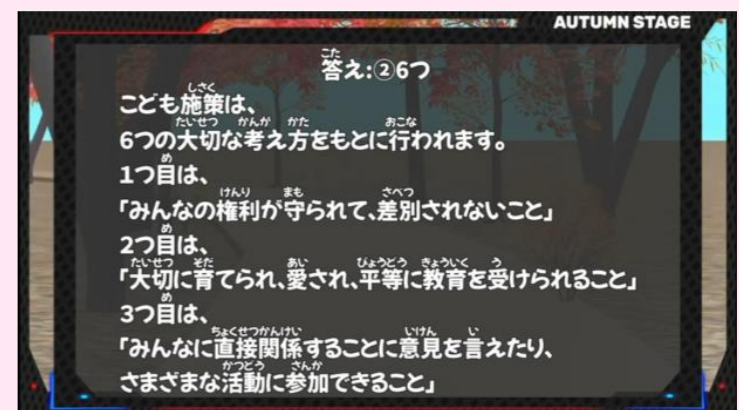


解説の文字が問題の文字に比べて小さくて見えにくい。文字のフォントの視認性が低い感じがした。形よりも色を変える方がよさそう。

もう少し大きい方が読みやすい。それと、選択肢の文字の色が背景の色と混ざって見にくいところがあった。工夫した方が見やすいと思う。

文字が小さい。学校でこの動画を見ると、後ろの席の人は見えないのではないか。

文字の大きさや色の工夫



解説が長い問題は、ページを2ページに分けて文字を大きくしました。また、白色の文字に縁取りをして、文字を見やすくしました。

解説の表示時間の工夫

もうちょっと長くてもいいと思う。解説は表示時間が短くて読めなかった。だからもう少しゆっくりでいいかなと思った。

解説の表示時間の工夫

ナレーションにあわせて、解説の表示時間を長くしました。

2. 問題文の表示に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

正解の表示の工夫



文字を大きくしてほしい

1問目で、3つの選択肢のうち2つは数字で大きく表示されているのに、残り1つの正解の選択肢は小さく見える。もう少し大きく表示してほしい。

問題の後に答えが出るのは基本なので、「せいかいは…」と書かなくてもわかる。「せいかいは…」という文字を小さくして、答えの文字を大きくしたい。答えと解説を一緒に出して見やすくできるといい。

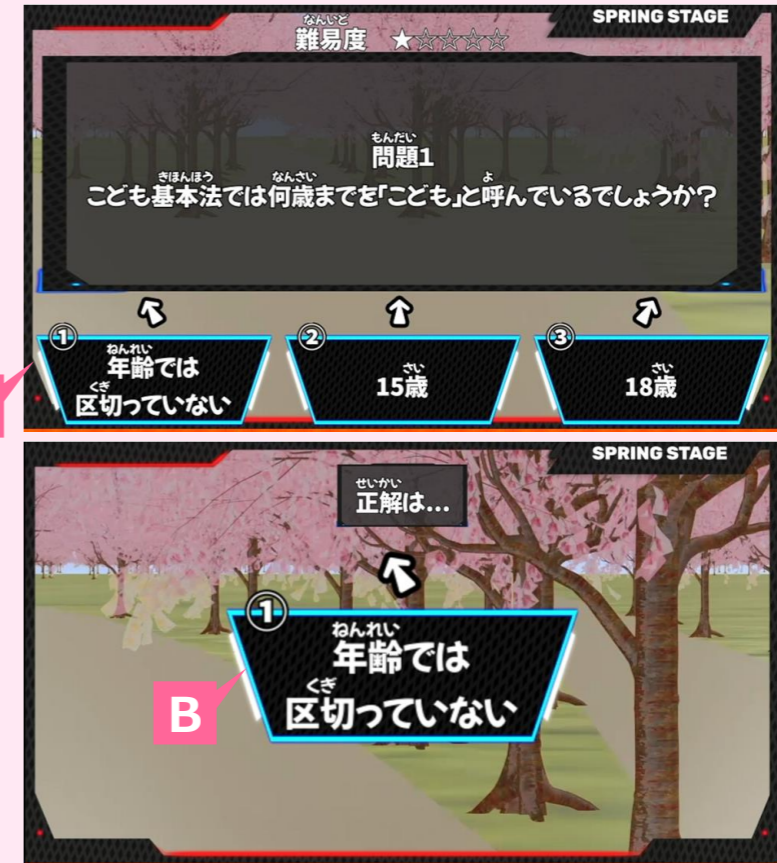
表示時間が長い

「せいかいは…」と表示されている時間が長い。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

正解の表示の工夫



文字の大きさについて

A 選択肢の文字を大きくしました！また、選択肢同士で文字の大きさに大きな違いが出ないように、調整しました。

B 「正解は…」という文字を小さくして、答えの文字を大きくしました。

表示時間について

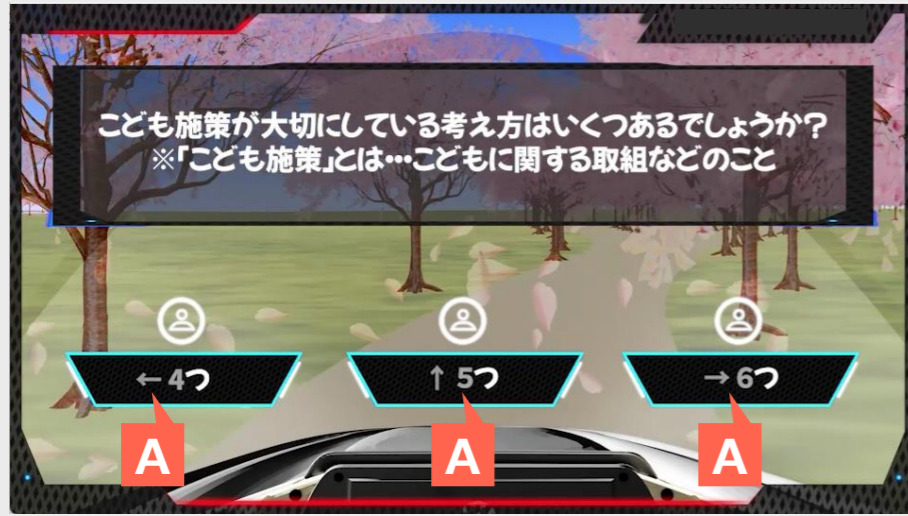
「正解は…」の表示時間を、ナレーションにあわせて短くしました！

2. 問題文の表示に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

正解の表示の工夫<続き>



色が見にくい

A 文字の色がちかちかと変わるのが見づらい。まばらに見えて読みづらい。

正解数を表示してほしい

何問正解しました、と出るのもいい。

ナレーションを付けること



自分で読むよりも読んでもらって聞いた方がわかりやすい。

やっぱり問題文を読み上げてもらったら楽し、ゆっくり考えられる。

動画作成のようす

正解の表示の工夫<続き>



色の見やすさについて

文字のアニメーションを無くしました。

正解数の表示について

今回は動画のため反映できませんでしたが、今後クイズなどを作る際は参考にさせていただきます。

ナレーションを付けること

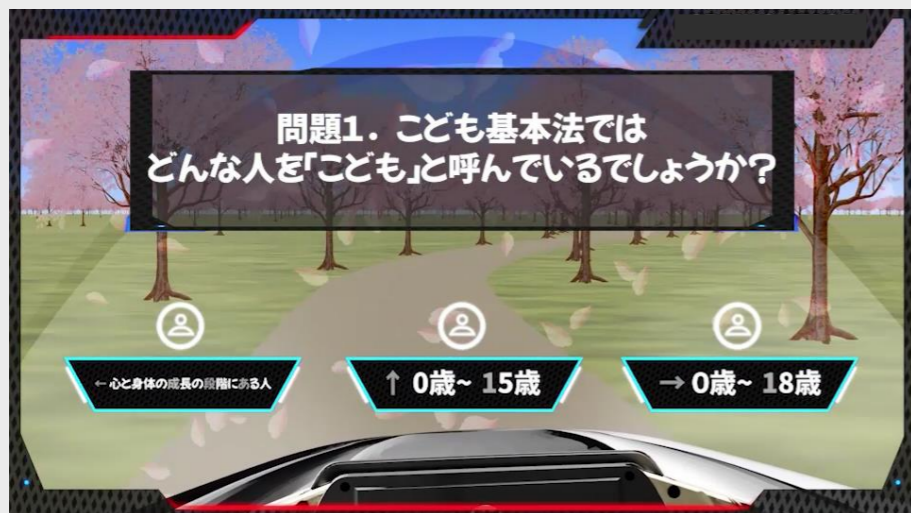
ナレーションを付けて、読み上げるようにしました！

2. 問題文の表示に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 ぷらすメンバーからの意見

選択肢の工夫



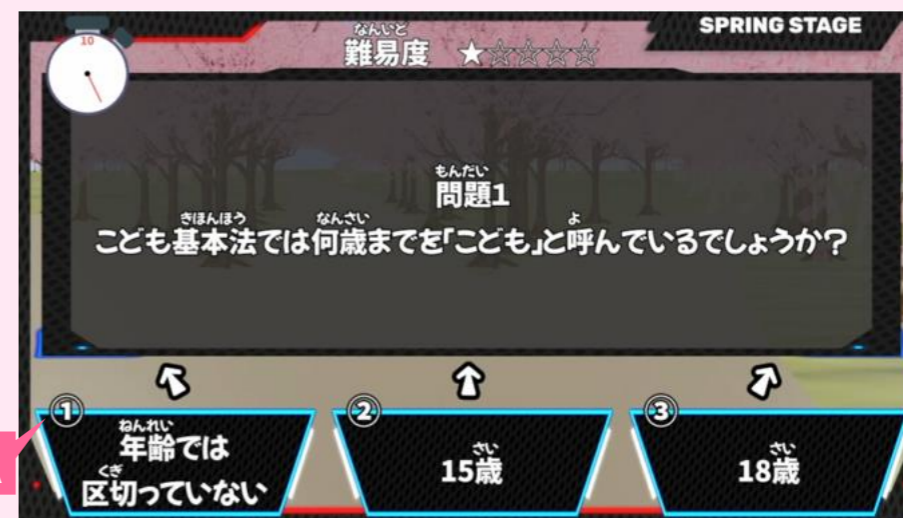
この動画は学校などでみんなの前で投影するということなので、**回答の選択肢に番号を振ると良い。**画面上に人のアイコンを出して「1」「2」「3」と番号を振れば、見ている側が口頭で数字を回答できるし、その場で聞いている大人も生徒たちの回答状況が分かりやすいのではないかな。

選択肢は1、2、3より、**A、B、Cの方がカッコいい感じがする。**カタカナでア、イ、ウだともっとカッコいいけれど、A、B、Cでいい。

動画は文字などが消えるのが早い。

動画作成のようす

選択肢の工夫



A 選択肢に「①」「②」「③」と番号を振りました！

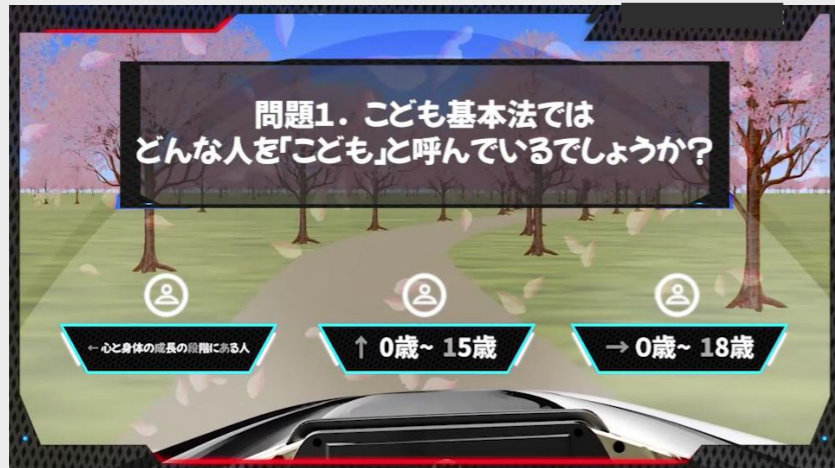
番号を振ると良いという意見もあったため、**今回はより一般的と思われる数字を振ることにしました。**

ナレーションにあわせて、**表示時間を長くしました。**

2. 問題文の表示に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

問題の表示時間の工夫



シンキングタイムがほしい

かいとう
回答時間はもう少し長い方がいいと思う。読み切った後に、考える時間がほしい。

びょう
10秒か5秒前からがいい。回答時間の終わりに近づいたら毎秒カウントダウンするのがいい。

時間表示を工夫してほしい

せいげん かん
制限時間があるとゲームという感じがする。右上か左上に10秒のカウントダウンがあるとゲーム感が増す。最初からカウントダウンがついていて、3秒前から強調されるようにするといいかも。

自分で時間を操作したい

お かいせつ
押せるボタンを作って、問題や解説を読み終わったらそのボタンを押して次に飛べるようにすればよい。文字が押せるといい。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

問題の表示時間の工夫



シンキングタイムについて

ナレーションで全ての問題を読むとともに、シンキングタイムも加えました。

A シンキングタイムを10秒にするのと同時に、3秒前からカウントダウンするようにしました。

時間表示の工夫について

A カウントダウン用の時計を表示することにしました。また、3秒前からカウントダウンすることにしました！

時間の操作について

今回は動画のため反映できませんでしたが、今後クイズなどを作る際は参考にさせていただきます。

3. 問題文以外の画面の表示に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

背景の工夫



もっといろいろな景色があるといい。桜だけじゃつまらない。

背景の絵がずっと春だから、1問正解したら周りのイラストも変わるといい。

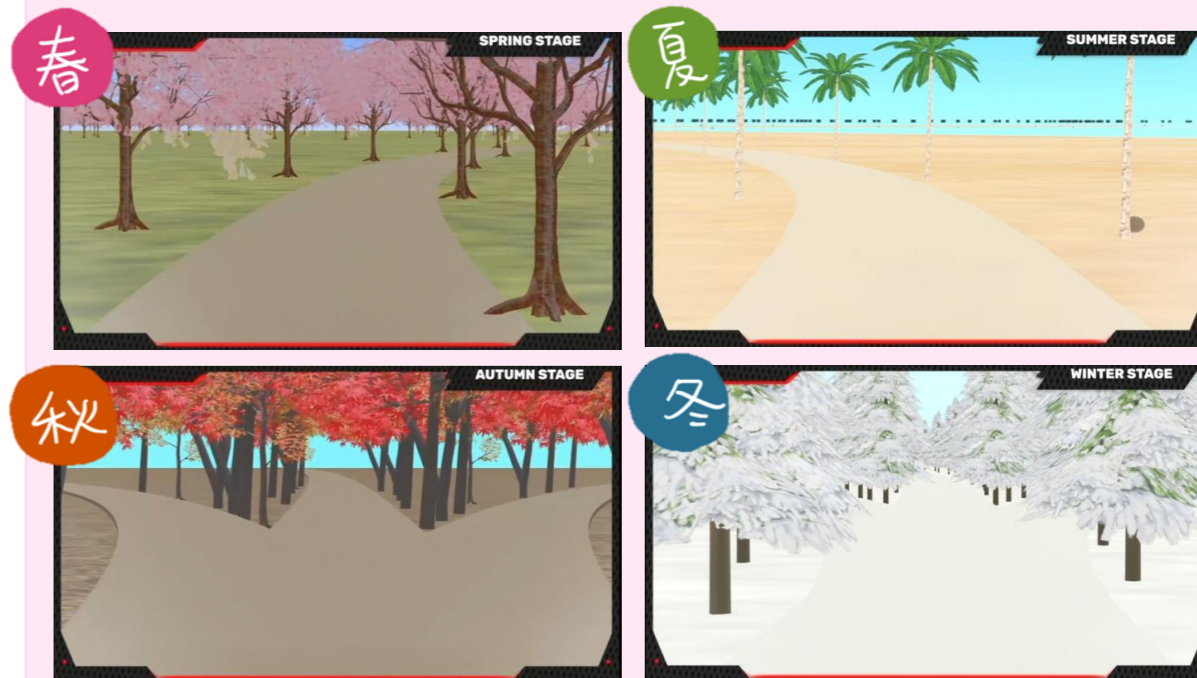
花びらが散る演出はいらないかもしれない。花びらは地面に落ちていたらいい。花びらが散っているのに地面に積もってなくて違和感がある。

正解したら音が鳴り、景色が変わって、何もない状態からだんだん花が増えて華やかになるといい。

ずっと同じ背景だなと感じたので、動物を入れたりしたら面白いと思う。動物がちらっと見えたりしたら、気付けたときに嬉しいし面白い。

動画作成のようす

背景の工夫



ステージを四季に分けて、背景が変わるようにしました！

問題の見やすさやなどを考慮して、今回は反映しませんでした。次回同様の動画の制作がある場合には参考にさせていただきます。

4. 音楽・効果音こうかおんに関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

音楽に関すること

音楽を変えた方がいい

始まるはじまるときの音楽は明るい音楽の方がいいと思った。今の音楽は迫力はくりよくがあつてドキドキしてしまう。

音楽のスピードを変えた方がいい

音楽のスピードがジェットコースターみたいに変わると面白おもしろそう。問題がはじはじまったときはゆっくり、問題が終わりそうになると早くなり、次の問題にいくまでの間はまたゆっくりになるようにするといいい。同じ音楽でもいいけど、音楽のスピードは変えた方がいい。

音楽に関すること

正解せいがいの時の音楽がないのがつまらない。効果音や景色で工夫こうふうしてほしい。

アラームみたいな音なが鳴ると、緊急地震速報きんきゆうじしんそくほうと勘違いかんちがするかもしれない。

動画作成のようす

音楽に関すること

音楽の変更へんこうについて

始まるはじまるときの音楽は効果音だけにして、迫力はくりよくではなく、乗り物こに乗り込む臨場感りんじょうかんのみにしました。

音楽のスピードについて

動画全体にナレーションついかを追加し、音楽は変更せずナレーションを読むときかんきゅうには音を小さくして緩急かんきゅうをつけました。

音楽に関すること

正解せいがいの時に効果音を付けました♪

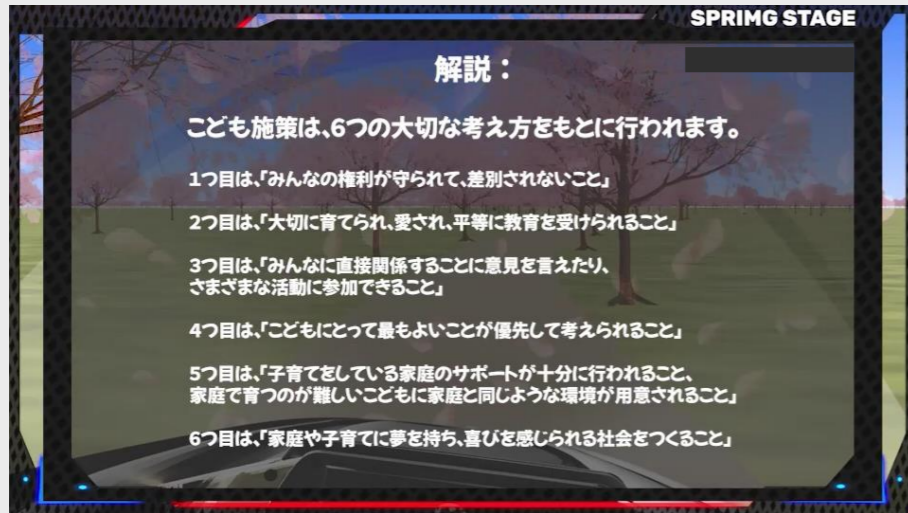
正解時せいがいときは一般的な「ピンポン」の音さいようを採用しました！



5. 問題文全体に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

分かりやすさの工夫



解説やヒントを付けてほしい

もう少し子ども向けにわかりやすい言葉で作った方がいい。問題文の意味がわからない。わからない言葉は、「施策」「人権」「保護」「介護」など。学校の教科書では例えば「小川」という言葉に「これはこういう意味だよ」と下に書いてある。そういう説明が書いてあるといい。

答えのあとの解説が堅苦しい。子ども側は、「平等」「権利」「差別」と言われてもよく分からないと思う。わかりやすい言葉に言い換えられるといい。

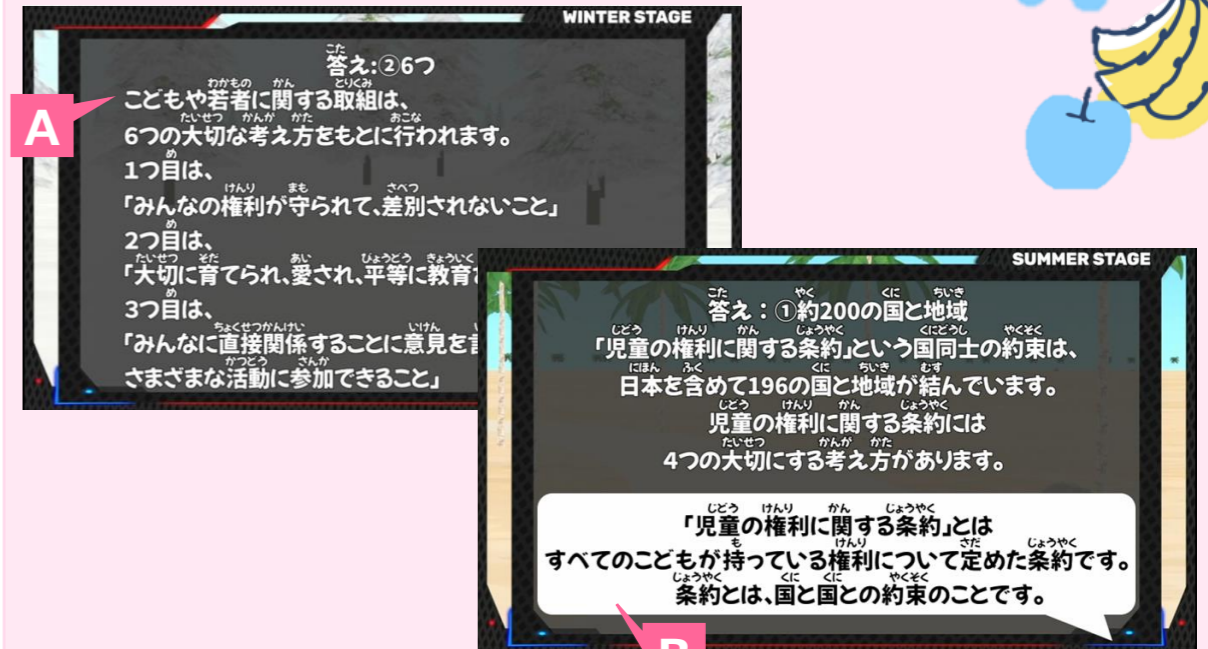
ヒントがほしい。資料などが映し出されたいと思った。解説で資料を出すのもいいけど、答えと解説の前にヒントとして表示されるといい。解説では、難しい単語などが分かりやすくなっているといい。

吹き出しで説明を書いたり、話し言葉にしたりした方がわかりやすいと思う。右下に博士みたいなキャラクターがいて、解説をしてくれるといい。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

分かりやすさの工夫



解説やヒントについて

法律で決まっている言葉や大事な言葉「人権」、「保護」などはその言葉自体を覚えてもらうことを目的としているためそのままにしました。また、「やさしい版」の動画では、「施策」は「子どもや若者に関する取組」と言い換え、「介護」など難しい言葉が出てくる穴埋めは難しい版のみとしました。

文字が多いという意見も多く、ヒントが同じ画面にあると問題が見づらくなってしまったため、今回は入れませんでした。また、難しいという意見が多かった穴埋め問題については難しい版のみとしました。

「条約」という言葉については問題の下側に言葉を説明する吹き出しを追加しました。博士などのキャラクターについては、この動画は自分で解いていくことのワクワクを重視したので、全ての問題には解説を入れなかったことにしましたが、今後のコンテンツ作成の際の参考にします。

5. 問題文全体に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 ぷらすメンバーからの意見

分かりやすさの工夫

かいとう 回答しやすい問題も入れてほしい

今のままの問題も入れていいが、**せんたくし**「はい」「いいえ」になるような**シンプル**な問題があってもいい気がした。

文字数の工夫

文字が多い

むずかい言葉の**せつめい**を入れるのはいいが、そうすると**かいせつ**問題や**ぶんしょうりょう**解説の**ぶんしょうりょう**文章量が増えて読むところが増えるので、**わかりやすさ**と**文字の量**の**バランス**が**難しい**。

文章はわかるけど、**量が多い**。読みたいとは思わない。今の問題くらい**くわ**詳しく書かないといけないのは分かるが、**せいげん**制限時間が**あせ**短いから読むときに**あせ**焦ってしまう。

問題文の量が少ないと**わかりやすい**。問題 1 や 2 は**わかりやすい**。

動画作成のようす

分かりやすさの工夫

回答しやすい問題について

こども向けHPに掲載されているこども基本法クイズでは**けんたくし**選択肢は2つに**あつ**しているので、それよりもより詳しく学べるように**けんたくし**選択肢を3つとしました。

HPのクイズもぜひ**ちようせん**挑戦してみてください。

<https://www.kodomo.cfa.go.jp/kihonho-quiz/>

文字数の工夫

文字の多さについて

文字の量については、**文字を大きくした**ことで**ひようじ**一度に表示される**文字量**を**へ**減らしました。また**よみあがり**読み上げることで見る人の**ふたん**負担を減らしました。



5. 問題文全体に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 ぷらすメンバーからの意見

年齢にあった問題の工夫

年齢にあった問題を選べるようにしてほしい

小中学生向けでも、**低学年向け、中学年向け、高学年向け**などで分けてほしい。

問題をレベル別に分けるなら、**レベル別に問題数も変わる**といい。レベルによって**選択肢の個数も変えて**もいいかもしれない。

2年生に見せるときに2年生向けの内容があるならいい。**簡単すぎてもつまらない**。**真剣なときは真剣モード、遊びたいときは遊びモード**があるといい。スマートスピーカーみたいに色々なモードを切り替えできるといい。

問題数や順番を変えてほしい

簡単な問題を増やして、難しい問題を少なくしてほしい。簡単な問題をま
ず解いて、中くらいの難しい問題になっていくのがよい。

その他

「問題に正解したら何か出てほしい」「頑張ってるね」「おめでとう」とか。

動画作成のようす



年齢にあった問題の工夫

年齢にあった問題について

「**やさしい版**」と「**難しい版**」の2種類の動画を作成しました。**難しいと感想をいただいた穴埋め問題は、「難しい版」のみに載せることにしました。**

動画なので1つの動画でモードわけはできませんでした。



問題数や順番の変更について

難易度順で答えやすい問題から出題するようにしました。また、「**やさしい版**」と「**難しい版**」の2種類の動画を作成しました。

その他

動画なので、**正解や不正解で表示を変える**ことができなかったのですが、今後同じようなクイズを作る際は参考させていただきます。

6. 選択肢全体に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

選択肢の工夫

まじめ 真面目な選択肢がいい

ひっかけはむしろない方がいい。一切求めていない。真面目なクイズの方がいい。

おもしろ 面白い選択肢を入れてほしい

明らかに正解ではないけれど、面白い選択肢があった方がいい。

まよ 迷う選択肢を入れてほしい

ちょっとむかつく問題も入れた方がいい。ちょっとだけむかつくのを入れられたら「もう、それが正解だったのね」となる。

動画作成のようす

選択肢の工夫

さまざまな選択肢の可能性を考えた上で、今回は動画の性質上真面目な選択肢に統一しました。面白い選択肢、迷う選択肢は反映できませんでしたが、今後同じようなクイズを作る際は参考にさせていただきます。

7. 個別の問題に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

問題 1

問題	子ども基本法では何歳までを「子ども」と呼んでいるでしょう？
選択肢 1	心と身体の成長の段階にある人
選択肢 2	0歳～15歳
選択肢 3	0歳～18歳

質問の表現を変えた方がいい

「何歳まで」という質問になっているが、「いつまで」の方が良い。

選択肢の表現を変えた方がいい

「成長の段階」ってどういう意味なのかなと思った。分かりにくい。「成長の段階」が分かりにくければ、「思春期の人」と言い換えるといいかもしれない。

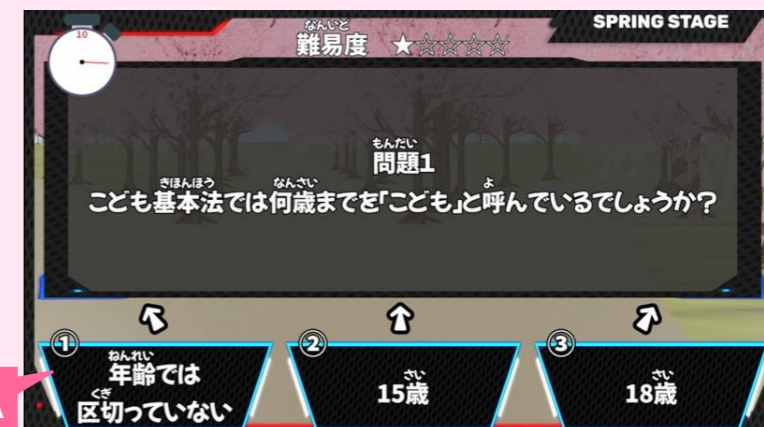
選択肢 1「心と身体の成長の段階にある人」は文字が多くて読むのが少し大変。どうにかしてシンプルにまとめた方がいい。スピード感があってバンバン問題が出てくる感じが損なわれてしまう。テンポよく読めたほうが読みやすい。回答時間を伸ばすと読む時間は増えるが、ゲーム感が損なわれる。

選択肢 2 が「0歳～15歳」となっているが、「中学生まで」と表現してみてもいいと思う。選択肢 1 だけが文章だと不自然に感じる。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

問題 1



真面目な選択肢について

正解の選択肢がわかりにくいという意見を踏まえて、正解を「年齢では区切っていない」としました。よって、今回は「何歳まで」という表現のまましました。

選択肢の表現について

厳密には思春期だけではないため、正解の選択肢を「年齢では区切っていない」に変更しました。

「心と身体の成長の段階にある人」は「年齢では区切っていない」に変更しました。

「何歳までを『子ども』と呼んでいるでしょう？」と質問しているため、今回は「15歳」のままにしました。

7. 個別の問題に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
 動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 ぷらすメンバーからの意見

問題 2

問題	こども施策が大切にしている考え方はいくつあるでしょう？ <small>※「こども施策」とは・・・こどもに関する取組などのこと</small>
選択肢 1	4つ
選択肢 2	5つ
選択肢 3	6つ

選択肢の表現を変えた方がいい

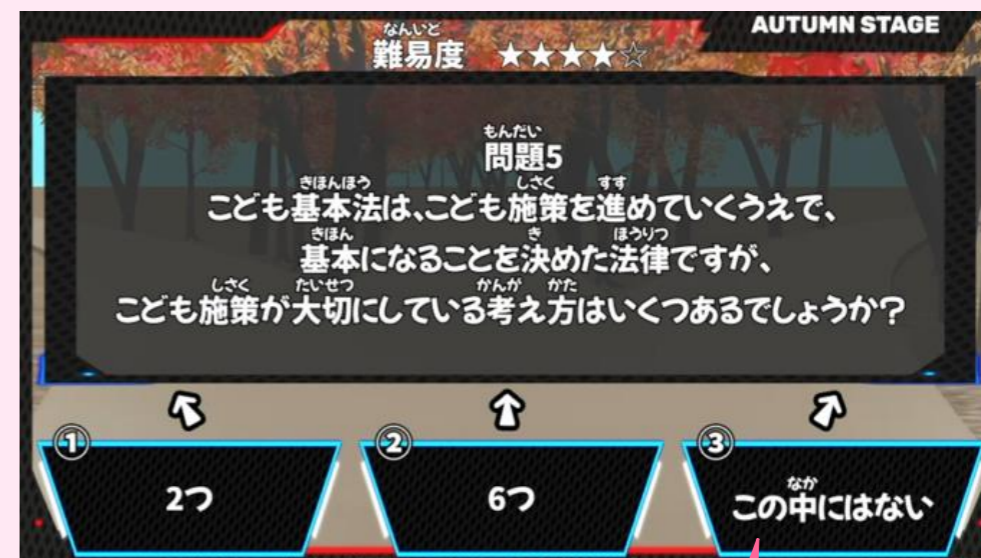
「6つ以上」、「4つ以下」、「この中にはない」とかの選択肢があっても良い。

ヒントがほしい

ヒントがあると良いと思う。例えば、数えてみると答えがわかるようになるようなヒントがあると良い。

動画作成のようす

問題 2



選択肢の表現について

「この中にはない」を入れました。「〇つ以上」「〇つ以下」は答えるのが難しいのではないかと考え、もとの「4つ」「5つ」「6つ」より数をバラバラにした選択肢にしました。

ヒントについて

文字が多いという意見も多く、ヒントが同じ画面にあると問題が見づらくなってしまうことと、この動画は自分で解いていくことのわくわくを重視したため、今回は入れませんでした。

7. 個別の問題に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

問題 3

問題	【子ども施策で大切にしている考え方①（全部で6つあるよ）】 「すべての子どもが大切にされ、基本的な人権が守られ、○ ○されないこと」 ○○に入る言葉は？
選択肢 1	拒否
選択肢 2	差別
選択肢 3	無視

選択肢の表現を変えた方がいい

選択肢を「○○をする」や「○○します」としてほしい。

問題 4

問題	【子ども施策で大切にしている考え方②（全部で6つあるよ）】 「すべての子どもが大事に育てられ、生活が守られ、愛され、 保護される○○が守られ、平等に教育を受けられること」 ○○に入る言葉は？
選択肢 1	権利
選択肢 2	命
選択肢 3	環境

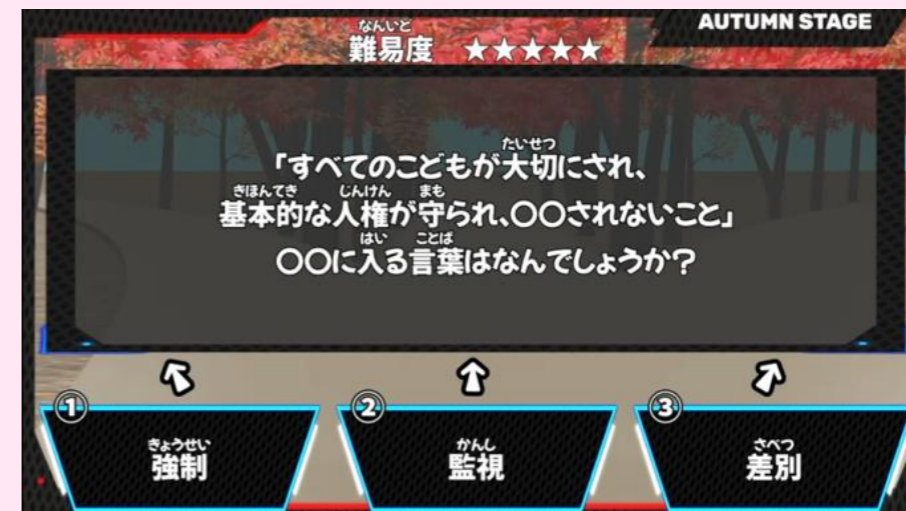
選択肢の表現を変えた方がいい

問題文に「保護される○○」と書いてあると、答えが2文字だと予想するから、選択肢2が「命」なのが気になる。全て2文字で統一した方がいい。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

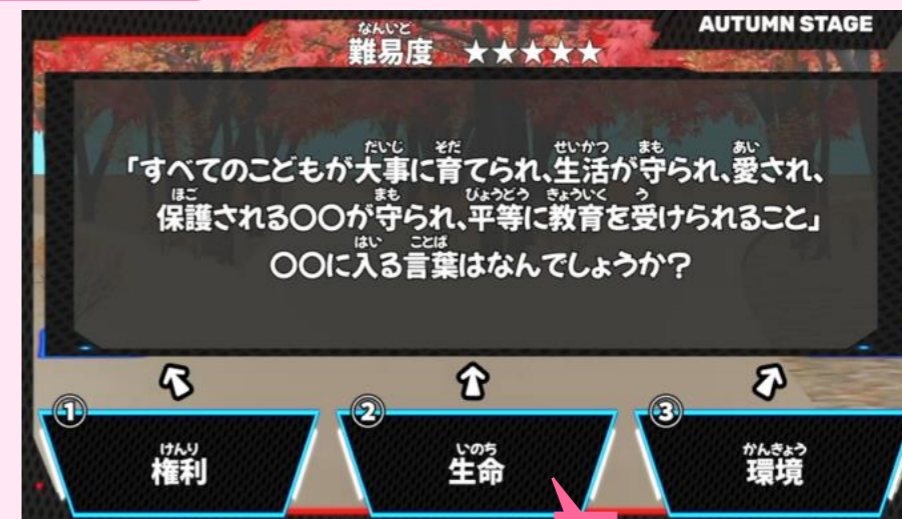
問題 3



選択肢の表現について

法律で決められている言葉を考える穴埋め問題だったので今回は元のま
まにしましたが、今後同じようなクイズを作るときは参考にします。

問題 4



選択肢の表現について

A 選択肢②を「生命」にして、2文字に統一しました。

7. 個別の問題に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
 動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

問題5はフィードバック資料では省略しています。

もともとの動画 ぴらすメンバーからの意見

問題6

問題	【こども施策で大切にしている考え方④（全部で6つあるよ）】 「すべてのこどもの意見が年齢や成長の程度に合わせて、大事にされ、こどもの今とこれからにとって、最も〇〇ことが優先して考えられること」 〇〇に入る言葉は？
選択肢1	好き
選択肢2	楽しい
選択肢3	よい

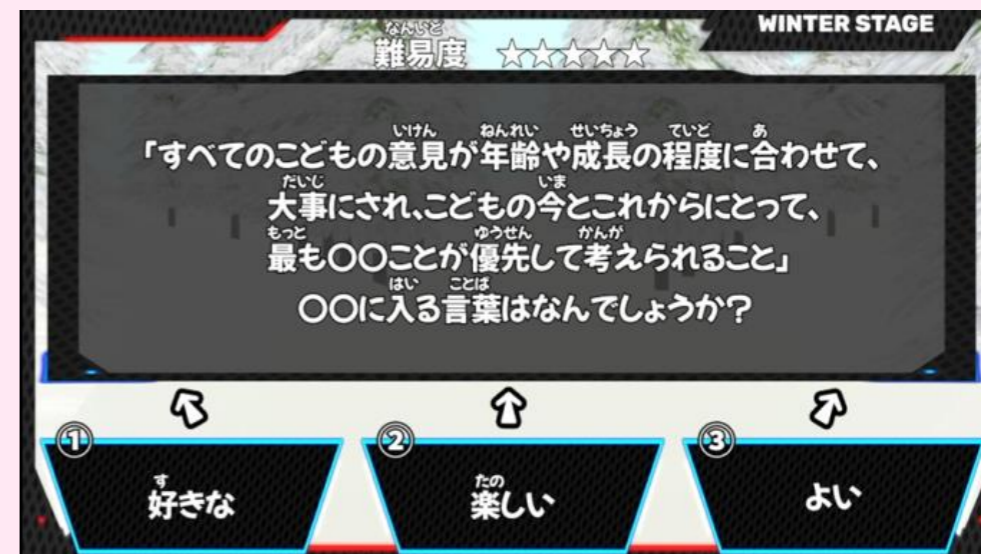


選択肢の表現を変えた方がいい

選択肢1「好き」は、空欄に入れると文章が繋がらないから消去法で答えが分かってしまう。文章がつながるような言葉を選択肢に入れた方がいい。

動画作成のようす

問題6



選択肢の表現について

「好き」を「好きな」に変更しました。

7. 個別の問題に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

問題 7

問題	<p>【こども施策で大切にしている考え方⑤⑥（全部で6つあるよ）】</p> <p>「〇〇をしている家庭のサポートが十分に行われること、 家庭で育つのが難しいこどもに家庭と同じような環境が用意 されること」</p> <p>「家庭や〇〇〇に夢を持ち、喜びを感じられる社会を 作ること」</p> <p>〇〇〇に入る言葉は？ 同じ言葉が入るよ！</p>
選択肢 1	子育て
選択肢 2	介護
選択肢 3	仕事

問題文が長い

問題文が長すぎだなと思った。

選択肢の表現を変えた方がいい

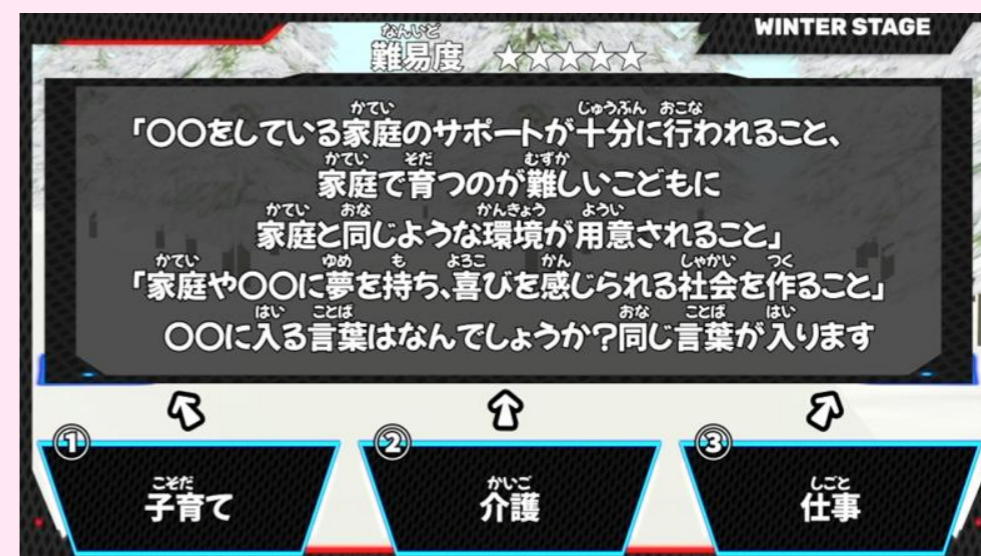
空欄の〇が3つなのに、3文字の選択肢が1つだけで他の選択肢は2文字なのが変。



動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

問題 7



問題文の長さについて

法律の意味が変わらないよう、今回はそのままにしています。

選択肢の表現について

この動画に出てくる問題文の穴埋め部分はすべて“〇〇”で統一し、文字数で答えがわからないようにしました。

7. 個別の問題に関すること

もともとの動画 からメンバーからの意見

問題 8

問題	「児童の権利に関する条約」にはとても多くの国と地域が結んでいます。いくつあるでしょう？
選択肢 1	10の国と地域
選択肢 2	196の国と地域
選択肢 3	ない

選択肢の表現を変えた方がいい

「とても多くの国と地域が結んでいます」と書いてあるので、「10の国と地域」や「ない」はありえないので、選択肢 2 が答えだろうと思った。

問題 9

問題	子ども施策を進めるうえで子どもや若者が意見を言う場や機会があるかな？ ないかな？
選択肢 1	ある
選択肢 2	ない
選択肢 3	いつかある

選択肢の表現を変えた方がいい

この問題の雰囲気からして、「ある」と言いたそう。それなら、**選択肢を潔く「ある」「絶対ある」「もちろんあります」の3つにしてしまうのはどうか。**

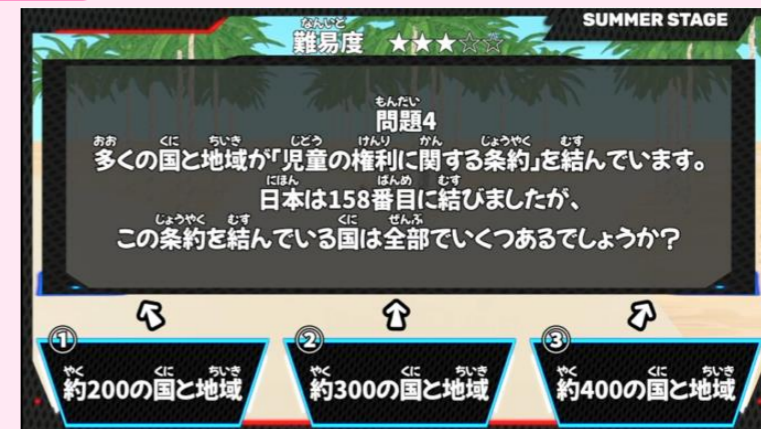
問題の順番を変えた方がいい

この問題を最後にして、「皆もぜひ意見を言ってね！」で締めてはどうか。

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

動画作成のようす

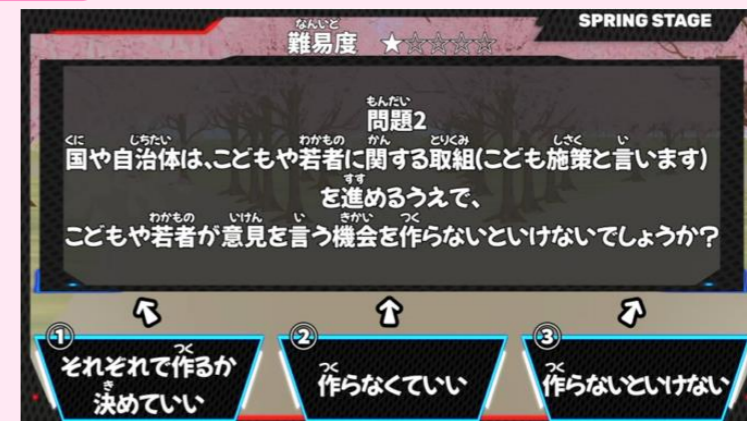
問題 8



選択肢の表現について

選択肢をすべて大きな数にしました。

問題 9



選択肢の表現について

すべて正解になってしまうと乗り物が全方向に進むことになってしまうので、今回は答えは1つにしました。

問題の順番について

今回は難易度順で並べましたが、次回以降の参考にします。

問題10は
フィードバック資料では
省略しています。

8. 動画全体に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

友達と一緒にクイズに挑戦してみたい、または紹介したいと思えましたか？

あまり紹介したいとは思わない

僕にとっては楽しくなかったから。「〇〇に入る言葉は？」という問題が多すぎたから。

教えても興味を持たなそう。内容が難しかった。もう少し簡単にしたら、小学校全員にお勧めする。みんなが使えるようにダウンロード無料で教えたい。正解した数だけポイントが貯まるようにして、ポイントが貯まったら良いことができるようにすると思う。1か月で〇ポイントたまったら、そのときの総理に直接意見を言えるとかにするといい。

改善後に紹介したい

実際にクイズをやってみると楽しいと思うので紹介できるかなと思う反面、10問はけっこう長いので、みんなが最後の問題までたどり着くかが心配。それで若者が見なくなってしまうと意味がない。もしSNSに動画を出すなら、ショート動画の形式で1問ずつの動画に分けて出すこともできる。短い方がみんな見やすいと思う。



動画作成のようす

友達と一緒にクイズに挑戦してみたい、または紹介したいと思えましたか？

「やさしい版」と「難しい版」の2種類の動画を作成しました。難しいと感想をいただいた穴埋め問題は、「難しい版」のみに載せることにしました。

「やさしい版」と「難しい版」の2種類の動画を作成しました。難しいと感想をいただいた穴埋め問題は、「難しい版」のみに載せることにしました。ポイント制については、今回は動画のため反映できませんでしたが、今後同じようなクイズを作成する際は参考にさせていただきます。

「やさしい版」と「難しい版」の2種類の動画をつくりました。「やさしい版」は全部で5問、「難しい版」は全部で10問です。最後の問題までたどり着けるか心配な方は、まずは短い動画の方の「やさしい版」にチャレンジしてみてくださいね。



8. 動画全体に関すること

動画に反映できたこと ⇒ 赤色の文字
動画に反映できなかったこと ⇒ 青色の文字

もともとの動画 からメンバーからの意見

動画を観た感想

ゲーム形式にしてほしい

動画ではなくゲーム形式にしてほしい。

アバターを選べるといい。

自分の名前や写真が入れるといい。

その他

動画で問題を出して、クイズの答えは回答用紙に書くようにしたらいいのではないかと。答え合わせは、動画の最後の一斉にしたらいい。1、2、3問目の答えを全部一斉に出すのはどうか。

バンバン問題が出てくると、音楽がいい感じのリズムで楽しかった。

動画作成のようす

動画を観た感想

ゲーム形式にしてほしい点について

今回は動画の制作として進めています。次回以降、参考にさせていただきます。

ちなみに、こども向けHPにはクイズ形式のこども基本法クイズがあるのでぜひ挑戦してみてください。

<https://www.kodomo.cfa.go.jp/kihonho-quiz/>

その他

これからこども家庭庁職員が出張講座を行う予定ですが、その出張講座で動画を活用するときに参考にします。

ありがとうございます♪

